



第97期 中間報告書 (株主通信)

平成28年4月1日～平成28年9月30日

SECカーボン株式会社
証券コード 5304

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

当社は、平成28年9月30日をもちまして、第97期事業年度中間期（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申しあげます。

なお、中間配当金につきましては、株主の皆様のご支援に報いるため、永続的かつ安定的な利益還元を行うという配当方針に従い、1株につき5円とさせていただきます。

当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続くことが予想されますが、抜本的なコストダウン、各製品分野の全社ビジネス戦略、強固な安全文化の構築、設備保全管理の取組み、顧客ニーズに応える品質づくり、人材育成の強化、活気ある組織づくり、これらの推進と加速を経営重点目標として、一刻も早い業績回復に全社一丸となってまい進して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

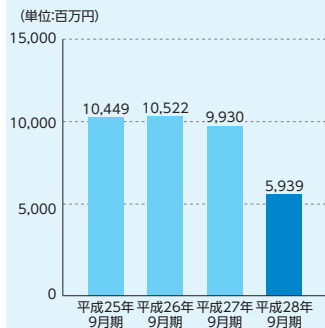
平成28年12月



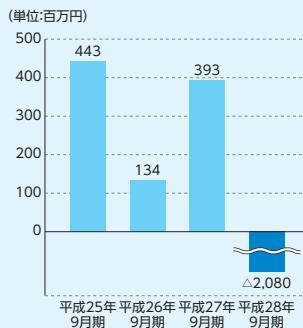
代表取締役社長 **大谷民明**

連結財務ハイライト

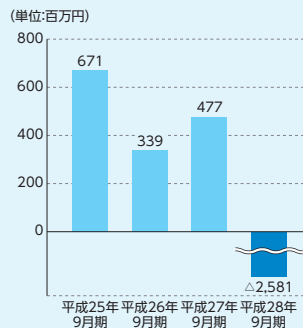
●連結売上高



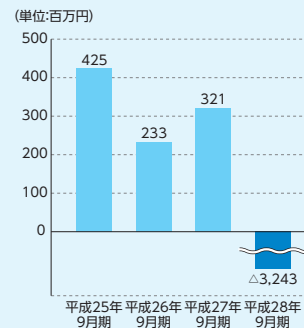
●営業損益



●経常損益



●中間純損益*



*「親会社株主に帰属する中間純損益」を指しております。

事業の概況 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

●当中間期の事業の概況

当中間期における世界経済は、米国、欧州では緩やかな回復が見られたものの、英国のEU離脱問題や中国を始めとする新興国、資源国における景気減速が顕在化し、先行き不透明な状況が続きました。

我が国の経済でも、企業収益、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しが一部で見られたものの、依然として個人消費は低迷し、また為替も円高が継続したことにより、輸出関連企業を中心に力強さを欠く状況となりました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、コストダウン、製品の拡販及び品質向上等、経営体質の強化に取り組んでまいりました。

しかしながら、当中間期においては、国内外の炭素製品市場の需要低迷により、前年同期に比べ販売数量が減少しました。また、販売単価は価格競争の激化や円高により下落しました。その結果、売上高は59億3千9百万円となり、前年同期に比べ40.2%の減収となりました。

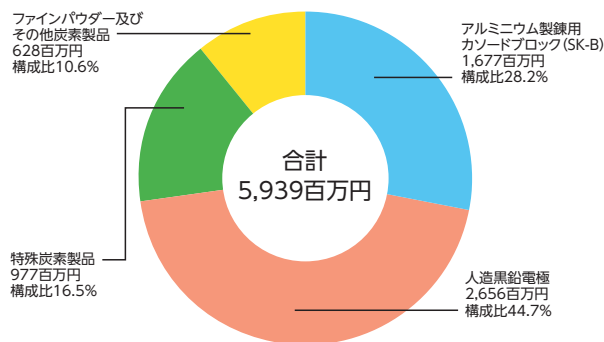
損益面に関しましては、全社一丸となってコストダウンを進めたものの売上高減少の影響が大きく、棚卸資産評価損を売上原価に計上したことも加わり、営業損失は20億8千万円（前年同期は3億9千3百万円の営業利益）となりました。また円高に伴う為替差損4億8千5百万円を営業外費用に計上したこと、経常損失は25億8千1百万円（前年同期は4億7千7百万円の経常利益）となり、繰延税金資産の取り崩し5億7千9百万円を法人税等に計上したこと、中間純損失は32億4千3百万円（前年同期は3億2千1百万円の中間純利益）となりました。

●通期の見通し

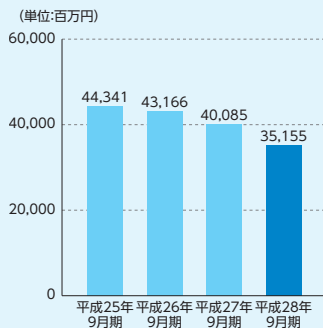
通期の見通しにつきましては、国内外の炭素製品市場における需要の減少傾向が続くとともに、価格競争が深刻化し、収益性の悪化が継続すると予想されます。

このような状況のもと、当社グループにおける通期の業績予想は、売上高142億円、営業損失19億6千万円、経常損失24億円、当期純損失30億7千万円を見込んでおります。

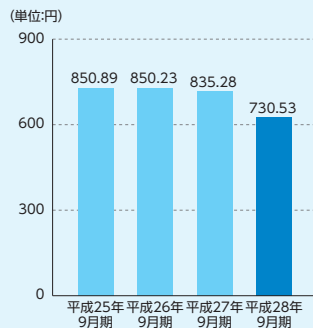
連結売上高構成比



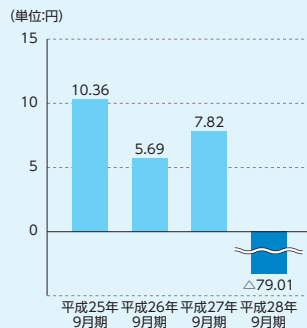
●総資産



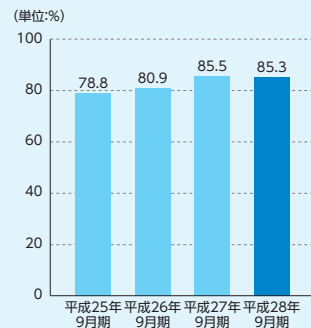
●1株当たり純資産



●1株当たり中間純損益



●自己資本比率



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

<資産の部>	当中間期末	前期末
	平成28年9月30日現在	平成28年3月31日現在
流動資産	16,956	20,060
固定資産	18,199	18,063
有形固定資産	10,703	11,184
無形固定資産	49	57
投資その他の資産	7,446	6,821
資産合計	35,155	38,124
<負債の部>		
流動負債	2,081	2,532
固定負債	3,080	2,491
負債合計	5,162	5,023
<純資産の部>		
株主資本	26,988	30,437
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,247	5,247
利益剰余金	15,999	19,447
自己株式	△171	△171
その他の包括利益累計額	2,998	2,657
その他有価証券評価差額金	3,391	2,961
退職給付に係る調整累計額	△392	△303
非支配株主持分	6	5
純資産合計	29,993	33,101
負債純資産合計	35,155	38,124

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期
	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高	5,939	9,930
売上原価	7,030	8,163
売上総損益	△1,091	1,766
販売費及び一般管理費	989	1,373
営業損益	△2,080	393
営業外収益	180	155
営業外費用	681	71
経常損益	△2,581	477
特別利益	5	—
特別損失	73	7
税金等調整前中間純損益	△2,650	470
法人税等	592	149
中間純損益	△3,243	321
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純損益	△3,243	321

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

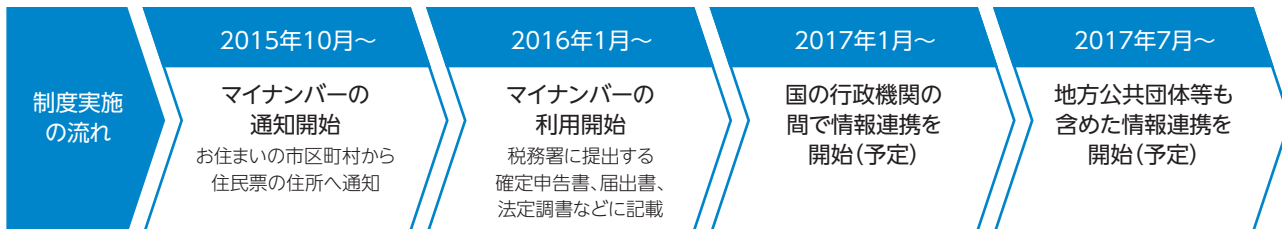
	当中間期	前中間期
	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,240	2,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,431	△264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267	△983
現金及び現金同等物に係る換算差額	△129	△24
現金及び現金同等物の増減額	△1,587	1,262
現金及び現金同等物の期首残高	4,159	3,326
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,571	4,589
預入期間が3ヶ月超の定期預金	2,213	160
現金及び預金勘定	4,784	4,749

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバー制度（*）とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

（*）行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）



マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について

- マイナンバーの取扱いには、法律により厳格な保護措置が設けられています。
- マイナンバーの利用範囲は、社会保障・税・災害対策に関する事務に限定されています。
- マイナンバーは、社会保障や税に関する事務に限定して、ご提供をお願いすることができます。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

- 主な支払調書
- 配当金に関する支払調書
 - 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎ 0120-094-777

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

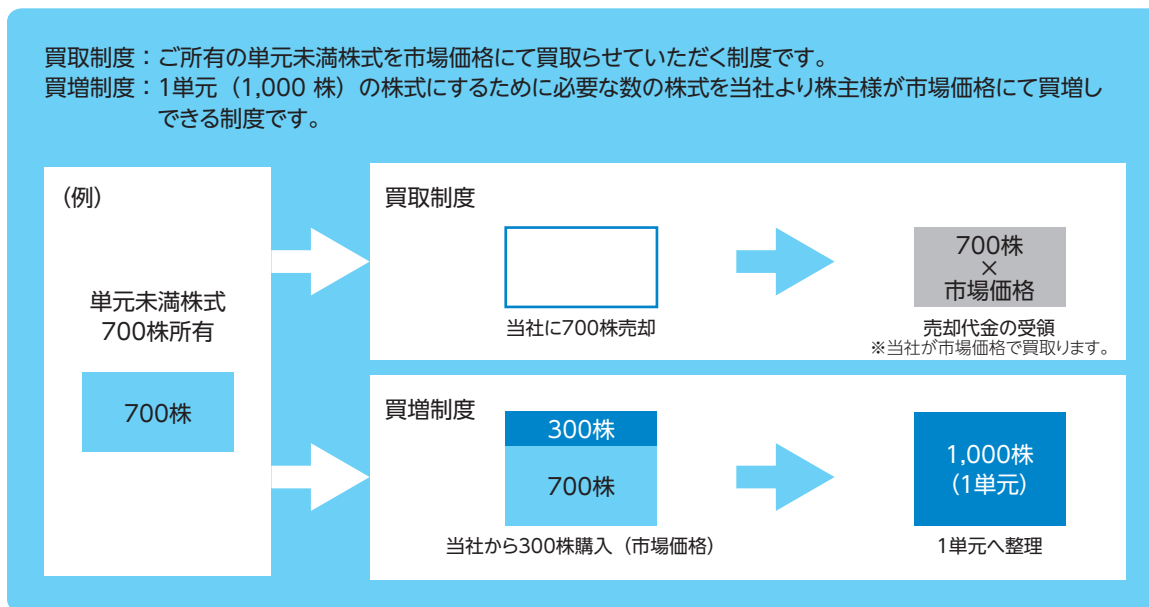
当社の単元株式数は1,000株となっています。1から999株の単元未満株式につきましては、株式市場で売買できないなどの制約があります。

当社では単元未満株式の「買取」または「買増」を当社に請求できる制度を実施しています。

単元未満株式の買取・買増制度とは

買取制度：ご所有の単元未満株式を市場価格にて買取らせていただく制度です。

買増制度：1単元（1,000株）の株式にするために必要な数の株式を当社より株主様が市場価格にて買増しできる制度です。



株式に関するお問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お電話お問い合わせ先		☎ 0120-094-777 (平日9:00~17:00)
各種手続き (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
未払配当金のお支払	株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社	

会社概要

商号	SECカーボン株式会社
設立	昭和9年10月23日
資本金	5,913,872,864円（平成28年9月30日現在）
発行済株式総数	41,388,682株（平成28年9月30日現在）
主要製品	アルミニウム製錬用カソードブロック（SK-B） 人造黒鉛電極 特殊炭素製品 ファインパウダー及びその他炭素製品
ホームページ	http://sec-carbon.com/

役員（平成28年9月30日現在）

代表取締役社長	大谷民明
常務取締役	佐近啓一
取締役	水谷知朗
取締役	橋中博耕
社外取締役	大谷壽一
常勤監査役	徳田正秀
社外監査役	岡和彦
社外監査役	早崎寛

（注）大谷 壽一氏、岡 和彦氏及び早崎 寛氏は、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。



京都工場（福知山市）
50万㎡の敷地を有する世界トップクラスの一貫生産工場

事業所

本社	〒661-0976	兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階 TEL (06) 6491-8600
東京事務所	〒103-0027	東京都中央区日本橋二丁目15番3号 ヒューリック江戸橋ビル7階 TEL (03) 3279-0700
名古屋営業所	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 キリックス丸の内ビル8階 TEL (052) 231-5765
京都工場	〒620-0853	京都府福知山市長田野町三丁目26番地 TEL (0773) 27-2411
岡山工場	〒704-8147	岡山県岡山市東区正儀4700番地の2 TEL (086) 946-1500

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 3月31日

剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

Tel. 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告によります。ただし、やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載します。

当社ホームページアドレス

<http://sec-carbon.com/>

証券コード 5304



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。